様式４　**障害者グループホーム第三者評価　評価後のコメント表**

※　「評価結果報告書」必須添付資料

障害者グループホーム　評価後のコメント表

評価後（評価結果を受け取った後）のグループホーム「コメント」（自由記述）

評価を受けた障害者グループホームのコメント
先日は、社会福祉法人紅梅会　プラムハウス事業所「梅の実」の第三者評価を実施していただきまして誠に有難うございました。 私は、グループホームに配属を受けて初めての第三者評価受審でしたので、緊張していました。 調査書を受け取り、読み進めていく中で、「気づき」を改めて感じたこと。また、日々行っている業務の内容を文章化することの難しさを感じました。 グループホーム職員が一丸となり、利用者の皆様が良い環境で、良い支援、サービスを受けられるよう切磋琢磨し取り組んでいるため、私たち職員は、自己評価に△等を付けず◎を付けていたことに対して第三者目線から見ると、過大評価につながってしまうと話されていたことがとても印象に残りました。 日々の業務の中で、目まぐるしく変化する社会情勢や、多様化するニーズに応えるべく業務を行っていると気が付かぬまま時が過ぎてしまうこともありますが、指示や、情報が隅々までいきわたらず、書類の整備に不備がありました。今後、利用者支援に影響を及ぼしてしまう恐れも考えられますので職員同士のコミュケーションを積極的に行い今後は、注意し取り組んでいます。 今回、第三者評価を受審し、利用者支援の見直し、環境の確認と整備、課題の整理や書類の見直しや確認し、話し合いをしたことにより改めて気づいた課題などがありました。 今回のことを踏まえ、利用者の皆様が、安心・安全により豊かな生活ができるよう役立て業務を行いさらに質の向上を目指したいと存じます。